

証券アナリストって何?

B子さん 大学2年生

Aさん アナリスト5年目の大学OB

「証券アナリストって、何をする人ですか?」

企業の価値を分析する人のことです。

株式を例にすると、「会社の実力を見極め、今の株価(株式の値段)がその会社の実力を本当に表しているのかを分析する」ことが仕事です。

そもそも株式ってなんだろ…

1 会社がビジネスをしていくには資金が必要です。「株式」は資金を調達する手段のひとつです。

2 会社はお金を借りるなどのほか、「株式」を発行し、株主となってくれる人から資金を集めます。

3 株式は取引所で売買され、刻々と株価は変化します。

4 株価を決める要因はいろいろあり、動きを予測するのは難しいです。

そのほかにも…

どうすればいいの~!

- ★売上
- ★利益
- ★景気
- ★国の政策
- ★国際情勢
- ★経営者の考え方
- など…

株価が上がるのには…

- ★ヒット商品がでた!
- ★成長が期待できる!

などいろいろな理由があるヨ。

ここで!!

アナリストの出番です。

やっと出番…

アナリストは「株価に影響すること」を調べて、会社の実力に対して今の株価が高いか、安いかを分析し、「アナリストレポート」を作成します。

【株式投資をする企業】

A社の今の株価は安い!!

届ける

届ける

届ける

信託銀行

生命保険会社

【企業の運用担当者】

よし! A社の株式を買おう

自分でもA社を調べてみよう

企業の運用担当者はアナリストの分析を参考にして株式を売買しています。

その結果、何億円、何十億円のお金が動いているのです。

「証券アナリスト」は金融のプロですね!!

こうした分析のために、

- ・会社の業績が変化する兆しを、いち早くとらえる分析力
- ・会社の価値(稼ぐ力)を、中長期的な視点でとらえる能力

 などが求められます。同時に、高い倫理観も大切です。

↓ 証券アナリストに必要な知識を勉強できる『CMA資格』があります!! ↓

役立つCMA資格!!

CMA*

CMAの知識って、証券アナリスト以外の人でも役立つんですか？



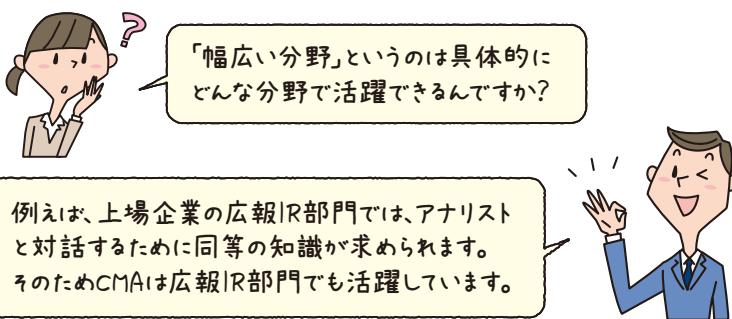
もちろんです!! 証券アナリスト以外の人が取得する方が圧倒的に多いですよ。CMAの知識は「ファイナンスの知識」なので、どんなビジネスにも役立ちます。例えば…

*CMA資格とは「日本証券アナリスト協会 認定アナリスト資格」の略称です。

幅広い分野で役立つCMAの知識

- 企業財務の勉強
(会社の資産や借金などの状況を表すバランスシートの読みとり方)
- 資本市場の理解
(企業の設備資金や運転資金の調達・供給について)
- M&A(合併・買収)に必要な知識の取得

株価の妥当性を判断するという事は、つまり本来の「企業価値」を算定する事です。これにより市場を通じた適切な投資、資金の配分を可能とし、最終的に社会の利益、発展につながっていきます。



CMA資格を取得するには?

受験資格 アナリスト協会の講座を受講すること。
受講料、受験料はウェブサイトで確認してね。

試験 <**第1次試験**> マークシート方式の科目別試験(年2回)
<**第2次試験**> 記述式の総合試験(年1回)
・どちらも3科目6分野
(科目I)「証券分析とポートフォリオ・マネジメント」
(株式分析、債券分析、デリバティブ分析、ポートフォリオ・マネジメント)
(科目II)「財務分析」
(コーポレート・ファイナンス)
(科目III)「市場と経済の分析」
(数量分析と確率・統計)
(職業倫理・行為基準)

※ 1次と2次どちらも1回の受講申込みで3年間受験できるよ!

企業によっては特典あり♪

★給与UP(各種手当)・昇格の要件 ★資格取得時に必要な受講・受験料、年会費の補助

◎ この読みものは、どなたでも分かりやすくするために一部要約した内容を掲載しております。 ◎

■ 本紙の最新情報は協会ウェブサイトでご確認ください。また、本紙の文章・画像等の内容を無断転載・使用する行為はご遠慮ください。

